

グローバル人材教育とその質保証 ―高等教育機関の課題―

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 編著



● グローバル化、高度情報化、価値観の変化・多様化が進む今日、高等教育機関は・・・

- ✓ 個性的かつ多様な教育研究が求められています
- ✓ 先を争ってグローバル化に対応するための改革を進めています
- ✓ 質保証システムが機能することによって社会の信頼が生まれます

本書では高等教育機関におけるグローバル人材教育のあり方と、大学改革支援・学位授与機構が10年以上にわたって実施してきた評価事業を通して明らかになってきた高等教育の課題、今後の質保証のあり方について解説します。

A5判・定価（本体 2,100 円＋税）

発行元：株式会社ぎょうせい

<https://shop.gyosei.jp>

目次

第一部 高等教育機関の「自律」、「自覚」そして「自信」

第1章 自律：高等教育機関がもつべき三つの「A」

- 第1節 「近代大学」ベルリン大学の発足
- 第2節 21世紀の高等教育機関の自律
- 第3節 「自律」を担保する理念

第2章 自覚：自律を担保する内部質保証システム

- 第1節 質と質保証とは？
- 第2節 高等教育における質保証
- 第3節 質リテラシーと内部質保証システム

第3章 自信：知識社会を支える高等教育

- 第1節 知識社会が求める能力
- 第2節 「知識」と「能力」を相乗的に学ばせる教育
- 第3節 「自信」に裏づけられた意識改革

第二部 グローバル人材教育：「対話」能力を育てる

第1章 21世紀社会が求めるグローバル人材教育

- 第1節 高等教育における「グローバル化」とは
- 第2節 グローバル人材の要件とグローバル人材教育
- 第3節 グローバル人材教育の質保証

第2章 専門職高等教育の充実と質保証

- 第1節 日本の雇用環境の変化と複線型教育制度への変革
- 第2節 職業実践専門課程の認定と専門職大学の制度化
- 第3節 専門職高等教育の第三者質保証

第3章 多様な学習ニーズへの対応

- 第1節 「知のプロフェッショナル」の育成：大学院教育の課題
- 第2節 学士課程教育に資する英語によるコースの強化・拡充
- 第3節 留学生と日本語能力試験

第三部 高等教育質保証の役割

第1章 高等教育質保証の国際的潮流

- 第1節 アメリカ合衆国のアクリディテーション
- 第2節 知識サービス産業としての高等教育
- 第3節 国・地域の伝統・文化を基盤とした質保証

第2章 説明責任

- 第1節 大学組織情報の提供と分析
- 第2節 管理運営の質保証
- 第3節 多様化の中での標準性：学習成果を示す学位名と資格枠組

第3章 学術（教育研究）の質保証

- 第1節 教育研究の分野別評価・質保証
- 第2節 グローバル人材育成の質保証
- 第3節 高等教育の質保証と学術的誠実性